# ラリック、

デコの新時代 を切

13:30 ~ 15:00 (開場は13:00)

池田まゆみ氏

(本展監修者・北澤美術館主席学芸員)

兵庫陶芸美術館 研修棟1階 セミナー室

70名

無料

事前申込制・先着順。詳細は裏面をご覧ください。

2022. 9.17sat

記念講演会

いた



ピース《三羽の孔雀》(部分) 1920年 北澤美術館所蔵 撮影: 清水哲郎





ルネ・ラリック、 アール・デコの新時代

2022. 9.17sat 記念講演会 長野県諏訪市の諏訪湖畔にたたずむ北澤美術館は、世界屈指のガラス・コレクションで知られています。19世紀末からジュエリー作家として活躍していたルネ・ラリック(1860-1945)は、1900年のパリ万博でグランプリを受賞した後、1910年頃よりガラス工芸家へと転身を遂げています。新しい素材としてのガラスに注目していたラリックが、生活のあらゆる場面をガラスでエレガントに彩り、新時代にふさわしい「現代性(モダニティ)」を創出していく様子を、北澤美術館でのラリック収集の軌跡も交えながらお話いただきます。

日時/2022年9月17日(土)13:30~15:00 (開場は13:00)

講師/池田まゆみ氏

(本展監修者・北澤美術館主席学芸員)

会場/兵庫陶芸美術館 研修棟 1 階 セミナー室 定員/70名(事前申込制・先着順)

参加費/無料 ※ただし、本展観覧券(当日半券可)が必要です

- ◆お申込み方法 ご参加には事前にお申込みが必要です
- 1.WEB … 当館ホームページからお申込みください。
- 2.FAX・郵送 … チラシ下部の参加申込書に必要事項をご記入 のうえ、下記お申込み先へお送りください。
- 3. 電話 … 下記お申込み先へお電話ください。
- ※お申込後に人数変更・キャンセルされる場合は、必ず ご連絡ください。

# 池田 まゆみ Mayumi Ikeda

学習院大学フランス文学科卒業、学習院大学大学院人文科学科博士課程修了。著書『ルネ・ラリックー光への軌跡』平凡社、『ガレとドーム、四季の花』マリア書房、『ルネ・ラリックの香水瓶』imura art +books。共著『リモージュ・ボックス』平凡社。共訳『ラルテ・ヴェトラリアー17世紀初頭のガラス製造術』春風社。主な企画展「ルネ・ラリック・華やぎのジュエリーから煌めきのガラスへ」(2009年、国立新美術館他)、「マイセン磁器の300年」(2011年、サントリー美術館他)、「ガレの庭」(2016年、東京都庭園美術館他)、「北澤美術館所蔵ルネ・ラリックー香りと装いの美ー」(2014年、美術館「えき」KYOTO他)、「ラリック・エレガンス」(2019年、練馬区立美術館他)、「北澤美術館名品展エミール・ガレとドーム」(2022年、茨城県陶芸美術館)

[お申込・お問合わせ先] 兵庫陶芸美術館 学芸課 〒669-2135

兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4

TEL 079-597-3965 FAX 079-597-3967

HP https://www.mcart.jp





# [鉄道・バスをご利用の場合]

●JR福知山線「相野駅」下車(大阪駅から約50分) 駅前から神姫グリーンバス「兵庫陶芸美術館」「こんだ薬師温泉」 または「清水寺」行き乗車約15分、「兵庫陶芸美術館」下車 ※相野駅発バス時刻 9:35、10:15、13:11、15:45、16:45

土・日・祝は 10:47、11:30、13:36 が増便(2022年7月現在)

## [自動車をご利用の場合]

- ●舞鶴若狭自動車道・三田西ICから約15分、 または丹南篠山口ICから約20分
- ●中国自動車道・滝野社ICから国道372号を東へ約30分
- ●阪神方面から国道176号を北上し、三田市四ツ辻信号を左折約15分
- ●駐車場無料(敷地内 普通車58台分)、大型可

### [その他]

●無料貸出有(車椅子4台、ベビーカー2台)

◆参加申込書 | 2022 年 9 月 17 日 (土) 記念講演会「ルネ・ラリック、アール・デコの新時代を切り開いた男」

\*新型コロナウイルス感染症拡大等によって、変更・中止となる場合があります。お申込み時に記入された連絡先(電話・FAX・メールのいずれか)にお知らせしますので、必ず日中に連絡のとりやすい連絡先を、お間違いのないようご記入ください。

ふりがな <b>氏 名</b>	*必須	申込人数	*必須	住 所 (市区町村まで	*必須	都道府県	市区町村
連絡先	*必須 TEL — —	*FAX でお申込み FAX	の方は必須 		E-MAIL		